

令和4年6月17日

産学連携学会正会員各位

特定非営利活動法人産学連携学会
会長 石塚 悟史

令和4年6月定期総会決議のご通知

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本日開催の標記総会において、下記のとおり承認並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬具

記

決議事項

- 第1号議案：令和3年度事業報告
- 第2号議案：令和3年度決算報告
- 第3号議案：令和4年度事業計画
- 第4号議案：令和4年度事業予算計画
- 第5号議案：定款の変更
- 第6号議案：令和4年度表彰者

上記の件は、原案どおり可決承認されました。

以上

特定非営利活動法人
産学連携学会・定期総会

令和4年6月総会資料

【とき】 令和4年6月17日（金）
13:00～15:00

【ところ】 オンライン会議

プロメテウスの火
人類は火とそして知恵を授かり、
しかし未来を知る能力を失った。
代わりに得たのは、希望であった。
今、私たちは破壊と創造の火を燃やす。

特定非営利活動法人 産学連携学会

2022

令和3年6月定期総会 議事資料

1. 日時：令和4年6月17日（金） 13：00～15：00
2. 場所：オンライン会議
3. 出席者数：正会員総数 _____ 人のうち _____ 出席（うち表決委任者 _____ 人）
（定款 第26条 総会は、正会員総数の3分の1以上の出席がなければ開会することはできない）
4. 議長及び議事録署名人（2名）選任：
（定款 第25条 総会の議長は、その総会に出席した正会員の中から選出する）
議 長 _____
議事録署名人 _____
議事録署名人 _____
5. 開会：議長開会宣言
6. 議事：
 - 第1号議案： 令和3年度事業報告
 - 大会の開催：令和3年6月3日～4日の日程で第19回大会（名古屋大会）をオンラインにて開催した（参加者数222名、発表件数72件）
 - 学会誌の発行：学会誌「産学連携学」第17巻第2号を令和3年6月30日に、第18巻第1号を令和3年12月31日に発行した（第18巻第2号より電子化予定）
 - シンポジウムの開催：令和4年2月4日に「産学連携学会 2021年度シンポジウム 2050年カーボンニュートラルの達成に向けた攻めのオープンイノベーションー持続可能な社会を目指したグリーン成長戦略ーをオンラインにて開催した（参加者：874名）
 - 海外学会との交流：韓国の産学協力学会との二国間比較研究については、コロナウィルス感染拡大により、現地での学術交流は制限があり、できなかったが、韓国の産学協力学会との交流企画を検討した
 - ニュースレターの発行：今後のニュースレターの電子化について検討した
 - メールニュースの発行：第1089号～第1150号発行（62回）のメールニュースを全会員に提供した
 - 各支部活動
 - ・北海道支部：「令和3年度第10回道内4高専・道総研工業試験場・北海道科学大学研究交流会」の後援と開催協力（令和3年12月15日：オンライン開催）
 - ・東北・北関東支部：東北地区大学発ベンチャー協創プラットフォーム主催「デザイン思考ワークショップの実践を学ぶ」の共催（令和4年1月22日、1月29日、2月5日：オンライン開催）

- ・中部・北陸支部：令和3年10月8日の理事会において支部設置を承認
- ・関西・中四国支部：令和3年11月30日に第13回研究・事例発表会をオンライン開催（参加者：32名）
- ・九州支部：SDGs、カーボンニュートラル、医工連携に関するイベントの開催を検討した

○ 研究会活動

- ・オープンイノベーション研究会：シンポジウムの開催支援(令和4年2月4日)、令和3年11月12日にWebセミナー「産学連携で創出するイノベーション」(主催：高知大学次世代地域創造センター、共催：産学連携学会、リンカーズ(株))の開催(参加者:88名)
- ・リサーチ・アドミニストレーション研究会：産学連携学会第19回大会オーガナイズドセッション「スタートアップ・中小企業等によるイノベーション創出と大学の関わり方」(令和3年6月4日：オンライン)、および第13回研究会「URA・研究支援者の楽しみ方」(令和3年12月16日：オンライン、参加者18名)の開催
- ・地域社会実装研究会：令和3年10月25日に第5回研究会「人工知能技術を活用した価値創造と産学連携」をオンライン開催(参加者：27名)、令和3年12月23日に第6回研究会「産学連携における知財と社会実装」をオンライン開催(参加者：20名)、令和4年2月17日に第7回研究会「産学連携活動における学生の参画～事例と課題の研究～」をオンライン開催(参加者：20名)
- ・ESD研究会：令和3年10月8日の理事会において研究会設置を承認、令和3年10月25日の地域社会実装研究会と共催
- ・行動経済学・社会システム研究会：研究会会合(令和3年7月13日)、サントリー文化財団研究助成、稲盛財団稲盛研究助成、旭硝子財団、日立財団倉田奨励金への研究費申請
- ・日韓比較研究会：第6回日韓ワークショップの開催検討

○ 各種イベントや展示会での出展

- ・「アグリビジネス創出フェア2021」への出展(令和3年11月26日：東京ビッグサイト)

○ 共催事業：地域活性学会東日本大震災後10年特別大会(地域活性学会主催、令和3年5月22日～23日：オンライン)、Webセミナー「産学連携で創出するイノベーション」(高知大学次世代地域創造センター主催、令和3年11月12日：オンライン)の2件

○ 後援事業：「アグリビジネス創出フェア2021(農林水産省主催、令和3年11月22日：東京ビッグサイト)」

- 理事会開催：令和3年4月12日、令和3年6月22日、令和3年7月7日、令和3年10月8日、令和4年1月21日（全5回）

第2号議案： 令和3年度決算報告（別紙資料－1・2・3・4・5）

第3号議案： 令和4年度事業計画

- 大会の開催 第20回大会（熊本大会）を6月23日～24日に開催
- 学会誌の発行「産学連携学」を年2回発行（電子版）
- 産学連携学入門の改訂版の検討（電子書籍検討委員会を設置）
- 学会HPのリニューアルを検討
- 秋季シンポジウムの開催
- 韓国の産学協力学会との連携強化（コロナウィルスの影響を考慮し交流事業を検討）
- ニュースレター（年2回、電子版を検討）、メールニュース（随時）の発行
- 各支部活動
 - ・北海道支部：東北・北関東支部と連携した東日本リエゾンカンファレンスを2回開催、産学官連携交流のためのセミナー等の開催、支部HP運用
 - ・東北・北関東支部：北海道支部と連携した東日本リエゾンカンファレンスを2回開催、他地域とのイベントも実施を検討
 - ・中部・北陸支部：キックオフイベント「イグイノベーション・コンテスト」の開催、研究会の開催（令和4年12月頃開催予定）、地域課題検討会（年4回程度オンライン開催）、幹事会開催（年2回研究会、検討会に合わせて）
 - ・関西・中四国支部：令和4年12月頃に第14回研究・事例発表会開催する予定（場所：未定）に加え、幹事会（令和4年5月、令和4年12月、令和5年3月）の開催を予定
 - ・九州支部：九州内の産学連携学会会員を中心に、産学連携にかかわる勉強会を開催、SDGs、カーボンニュートラル、医工連携に関するイベントの開催
- 研究会活動
 - ・オープンイノベーション研究会：シンポジウムの開催支援及び連続セミナーの開催を予定
 - ・リサーチ・アドミニストレーション研究会：全国大会におけるオーガナイズドセッションの開催及び研究会の開催（年度後半に2回程度）、分科会/地方支部会として年数回程度各テーマ、地方ブロックにおける担当者ベースで適宜意見交換の場等の開催、研究会幹事会（令和5年2月予定）の開催
 - ・地域社会実装研究会：研究会（4回程度）の開催
 - ・ESD研究会：ESDと産学連携（仮題）という研究会を開催

- ・行動経済学・社会システム研究会：研究会の開催、オンラインを主体とした情報交換とともに現地調査や対人インタビュー等のフィールド活動を実施予定
- ・日韓比較研究会：日韓比較研究の推進と研究成果の発表、日韓ワークショップの開催検討

○ 各種イベントや展示会での出展

第4号議案： 令和4年度事業予算計画（別紙資料－6）

第5号議案： 定款の変更（別紙資料－7）

第6号議案： 令和3年度表彰者（別紙資料－8）

7. 閉会：議長閉会宣言

議長解任

【令和3年度役員】（令和4年6月17日時点）

会 長：石塚悟史（高知大学）

副会長：飯田香緒里（東京医科歯科大学）、伊藤慎一（秋田大学）、緒方智成（熊本大学）、北村寿宏（島根大学）、菅万希子（国際ファッション専門職大学）

理 事：内島典子（北見工業大学）、内山大史（弘前大学）、江田英雄（光産業創成大学院大学）、小野浩幸（山形大学）、川名優孝（東海大学）、宜保友理子（(株)慶應イノベーション・イニシアティブ）、木村尚仁（北海道科学大学）、木村雅和（静岡大学・静岡理工科大学）、佐藤喜一（国立研究開発法人科学技術振興機構）、永富太一（香川大学）、J. Radhakrishnan Nair（P&G イノベーション合同会社）、馬場大輔（経済産業省）、松平竹央（知財経営研究社）、松本毅（(一社)Japan Innovation Network）、矢野卓真（名古屋工業大学）、山本一枝（(株)ウエザーコック）、吉用武史（高知大学）

会長、副会長を加え23名

監 事：網屋毅之（大谷特許事務所）、林聖子（亜細亜大学）

理事 23名

監事 2名

事務局長：飯田香緒里（東京医科歯科大学）

2021年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 産学連携学会

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	3,643,159	
	貯蔵品	0	
	未収金	711,000	
	仮払金	500,000	
	流動資産合計・・・①		4,854,159
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		
	(2)無形固定資産 商標権	68,100	
	(3)投資その他の資産 差入元入金	140,000	
	固定資産合計・・・②		208,100
【A】	資産合計 ①+②		5,062,259
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	824,539	
	前受金	144,000	
	流動負債合計・・・③		968,539
2	固定負債		
	固定負債合計・・・④		
	負債合計 ③+④		
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	4,025,040	
	当期正味財産増減額	68,680	
	正味財産合計		4,093,720
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		5,062,259